crothoid

クロソイド曲線を作図します。

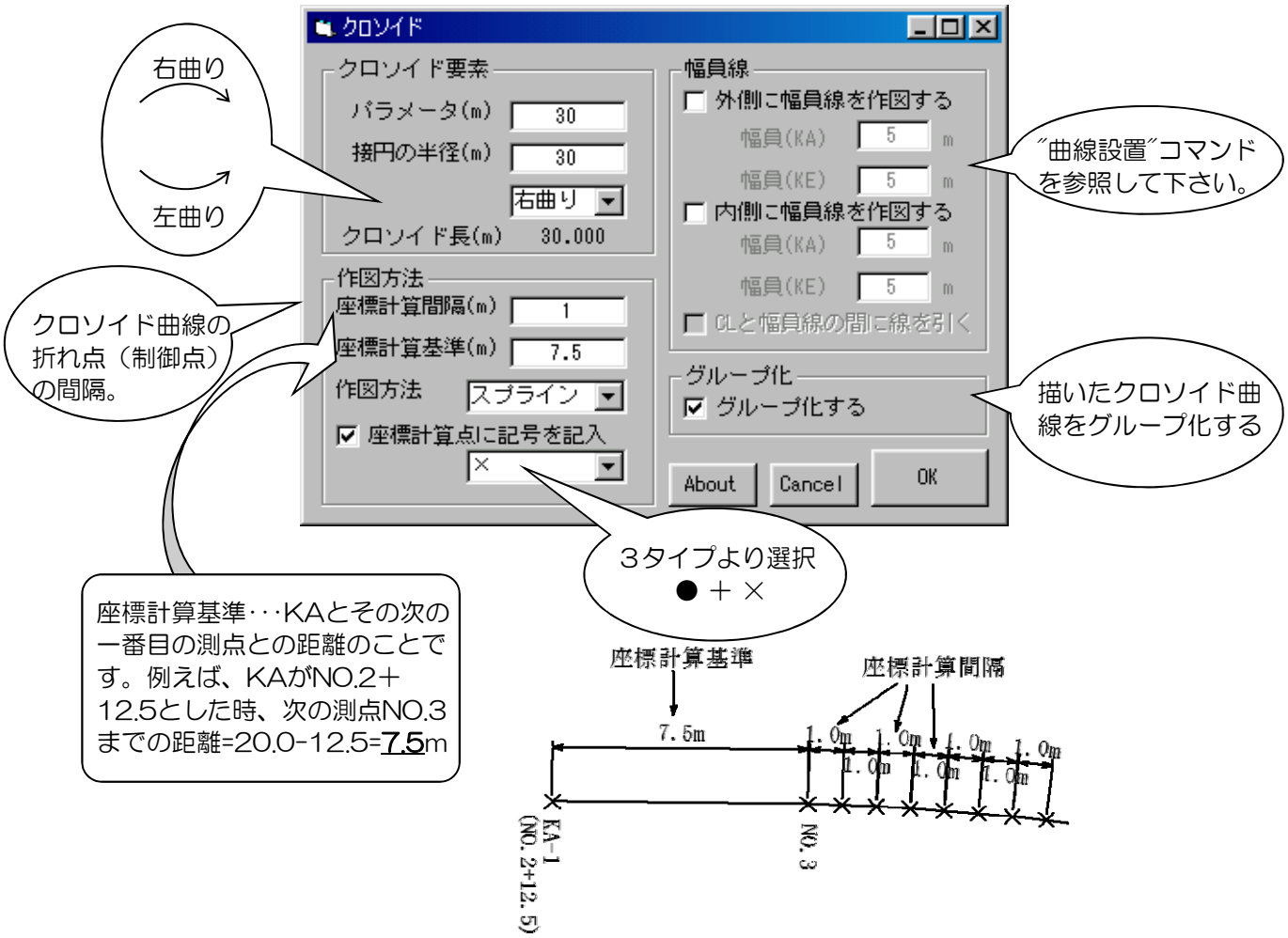
操作手順

1）『crothoid.exe』を開きます。

下のような対話ボックスが表示されますので、各項目で入力・チェックON／OFFを指示して下さい。

ポイント

このコマンド（または「曲線設置」）で描いたクロソイド曲線をセンターラインとして、後から幅員線をつけた場合、各計算間隔上での方向各などが不確かなものになりますので、センターラインと幅員線を同時に描く方が、精度の良い図形になります。



座標計算基準･･･KAとその次の一番目の測点との距離のことです。例えば、KAがNO.2＋12.5とした時、次の測点NO.3までの距離=20.0-12.5=7.5m

「作図方法」について

＊スプライン･･･１本のつながった曲線（「曲線編集」コマンドで分解しないと、線の伸縮などはできません。）

＊連続直線　･･･「座標計算間隔」で設定した長さを直線１本の長さとして、その直線を連続してつなげたクロソイド曲線を描きます。

それぞれの項目に入力・チェックON／OFFしたら、OK ボタンを押して下さい。

2）配置点（KA）を指定してください。

KAの位置となる点をマウスの左ボタンでクリックして下さい。

3）できあがり！

左図のような対話ボックスが表示されますので、まだ続ける場合は、「OK」を、終了する場合は、「Cancel」をクリックして下さい。